

国際舞台芸術ミーティング (TPAM) in 横浜 2015 アジアにフォーカスして開催！

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)アジアセンターは、公益財団法人神奈川芸術文化財団、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、国際舞台芸術交流センター(PARC)との共催で、2015年2月7日～15日に「国際舞台芸術ミーティング in 横浜 2015 (TPAM in Yokohama 2015、以下 TPAM)」を開催します。

TPAM は、舞台芸術を「つくる人」と「みる人」のための、アジアで最も長い歴史を誇る、コンテンポラリー・パフォーミング・アーツの国際プラットフォームです。舞台芸術のプロフェッショナルを世界中から招き、公演、ディスカッション、ミーティングなど多様なプログラムを通して情報交換、相互理解、ネットワーキングの機会を提供します。

今年から、アジアにフォーカスします！

20年目を迎える今回、アジアセンター主催のもと、初めてアジアを中心としたプログラムで開催します。そして2020年までに、日本とアジア諸国の同時代の舞台芸術における交流と協働を深め、ネットワークを強化していきます。

その第一歩として、アジアセンターはアジア諸国を中心に、例年の倍以上となる約50名の舞台芸術の関係者(劇場やフェスティバルのディレクター、プログラマー、プレゼンターなど)を独自にTPAMに招き、全体では200名近くの海外の専門家の参加が見込まれています。さらにアジアに関わるミーティングや公演プログラムも増加、アジアの舞台芸術のより一層の発展と交流を図ります。



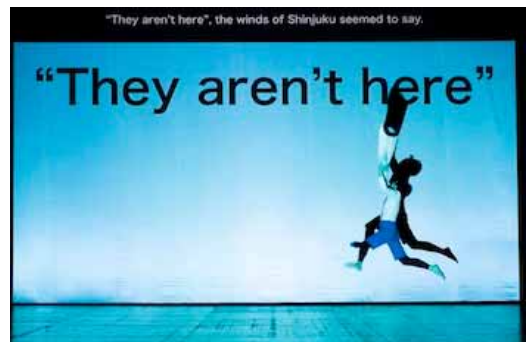
TPAM ディレクション 横堀ふみディレクション

ビジュアル・ランチェン 『Black & White』

2/14(土)15:30、2/15(日)17:00

@KAAT 神奈川芸術劇場 大スタジオ

Photo by Yi-Chun Wu/ Courtesy of Esplanade-Theatres on the Bay



TPAM ディレクション 野村政之ディレクション

範宙遊泳 × Democracy Theatre

『幼女X(日本 タイ共同制作版)』

2/14(土)14:00、2/15(日)14:00

@KAAT 神奈川芸術劇場 中スタジオ

Photo by Hideto Maezawa

【会期】: 2015年2月7日(土)～2月15日(日)
【会場】: ヨコハマ創造都市センター(YCC)、KAAT 神奈川芸術劇場、BankART Studio NYK 他
【ウェブサイト】: <http://www.tpam.or.jp/2015/>

TPAM

詳細につきましては<別紙>またはウェブサイトをご覧ください。各国から参加する関係者へのご取材も受け付けておりますので、ぜひご検討ください。

主催者・本事業に関するお問い合わせ: 国際交流基金 アジアセンター 文化事業チーム (担当: 稲田・山口・小島)

Tel: 03 - 5369 - 6025 / E-mail: tpam2015@jpf.go.jp

取材に関するお問い合わせ: コミュニケーションセンター (担当: 川久保 麦谷)

Tel: 03 - 5369 - 6089 / Fax: 03 - 5369 - 6044 / E-mail: press@jpf.go.jp

< 別紙 >

キーワードは、「ネットワーキング」!

コンテンツ TPAM ディレクション

個性豊かな内外の制作者4名をディレクターに選任、自由なコンセプトと新しい視点でディレクションするプログラム。日本、インドネシアやタイをはじめとするアジアの魅力的なコンテンポラリー・パフォーマンス・アーツ作品を紹介し、特に、インドネシアの離島ジャイロロで地元の少年たちとともに創作された「Cry Jailolo」は、インドネシアの伝統舞踊とコンテンポラリー・ダンスのすばらしいコラボレーションとして必見です。



TPAM ディレクション タン・フクエンディレクション
エコ・スプリヤント 『Cry Jailolo』
2/15 (日) 15:30 @KAAT 神奈川芸術劇場 ホール
Photo by Pandji VascoDagama

新プログラム

コンテンツ TPAM コプロダクション

アジア域内の国際共同製作(コプロダクション)の将来の実現を目指し、国内外のパートナーとともに検討し、始動させるためのプログラムです。その足がかりとして、国際共同作業を通して創作された作品の公演や、次代を担う東南アジアのアーティストを対象に行ったインタビュー映像「アジアン・アーティスト・インタビュー」を展開します。この映像は、東南アジアに深い関心を持つ日本の若手アーティストが、インドネシア、マレーシア、シンガポールに出向き、現地で同世代のアーティストに行ったインタビューを元にしたものです。今後も東南アジアを中心としてアジア各地に展開し、記録映像をウェブで公開、アーカイブしていきます。



©Satoshi Nishizawa

日時:2月7日(土)~2月15日(日)
会場:ヨコハマ創造都市センター(YCC)1F

コンテンツ TPAM エクスチェンジ

舞台芸術のアーティストやプレゼンター、支援機関などが、その活動や作品、プロジェクトを紹介しながらネットワークを拡げることを目的としたプログラムです。「グループ・ミーティング」(参加は予約不要)や、1対1の「スピード・ネットワーキング」(要予約)を実施します。昨年スタートしたプログラムですが、直接顔を合わせてネットワークを築くことのできる貴重な機会として非常に人気です。

日時:2月11日(水・祝)、12日(木) 各日 11:30 ~ 17:00
会場:BankART Studio NYK 2F



主催者・本事業に関するお問い合わせ: 国際交流基金 アジアセンター 文化事業チーム (担当: 稲田・山口・小島)

Tel: 03 - 5369 - 6025 / E-mail: tpam2015@jpf.go.jp

取材に関するお問い合わせ: コミュニケーションセンター(担当: 川久保、麦谷)

Tel: 03 - 5369 - 6089 / Fax: 03 - 5369 - 6044 / E-mail: press@jpf.go.jp